

- 選定
- 選定方法
- ①アルミフレームのT溝の断面形状から、タイプAまたはタイプBを選んでください。
- ②アルミフレームのT溝の寸法と、WおよびT<sub>1</sub>が一致する品番を選んでください。
- ③アルミフレームのT溝の寸法がT<sub>2</sub>以上であることを確認してください。

● アルミフレーム適用例

品番	適用アルミフレーム*1	
	メーカー名	シリーズ名
CUTB-60-190-B1-U	エヌアイシ・オートテック	M6シリーズ
CUTB-60-190-B2-U	エヌアイシ・オートテック	M8シリーズ

\*1: [CUTB-U]はアルミフレームの仕様変更により、取り付けられなくなることがあります。  
使用するアルミフレームに適用できるか確認する場合は、選定方法を参照してください。

品番	ナット・フレームタイプ	w <sub>1</sub>	w <sub>2</sub>	t <sub>1</sub>	t <sub>2</sub>	アルミフレーム			最大搭載質量 (kg)	質量 (g)
						T <sub>1</sub>	T <sub>2</sub> min.	W		
CUTB-60-190-A1-U	A	5.8	10	3.6	3.3	2	4	6	5	347
CUTB-60-190-A2-U	A	7.8	15	3.6	5.5	2	7	8	5	366
CUTB-60-190-A3-U	A	9.8	17	7	6	5.5	7	10	5	385
CUTB-60-190-A4-U	A	9.8	17	7.5	6	6	7	10	5	385
CUTB-60-190-B1-U	B	5.3	10	4	5	2.5	5.5	6.3	5	351
CUTB-60-190-B2-U	B	5.3	13.7	5.5	6.5	4	7	8.3	5	356

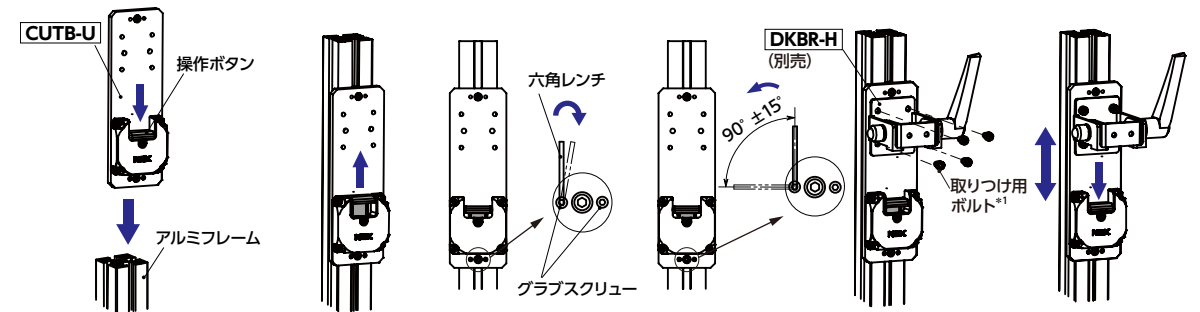
- 垂直軸のアルミフレームのT溝で手軽に位置決めができるブラケットです。
- □20～□80のアルミフレームに取り付けることができます。詳しくは、選定方法をご参照ください。
- 操作ボタンを押すとロックが解除され、ブラケットの上下方向へスムーズな移動ができ、操作ボタンを離れた位置で保持されます。
- 上方向へは操作ボタンを押さなくても、力を加えることで移動できます。
- 最大5kgまで搭載できます。
- 操作ボタン耐用回数は20,000回(参考値)です。

● 材質・仕上げ

	CUTB-U	
ブラケット本体	A6063 静電塗装(メタリックシルバー)	
カバー	アルミダイカスト 静電塗装(メタリックシルバー)	
操作ボタン	ポリアセタール(黒)	
ナット	スチール	
スペーサ	スチール	
グラブスクリュー	ねじ部	クロムモリブデン鋼 四三酸化鉄皮膜(黒)
	パッド	ポリアセタール(白)



● 取り付け

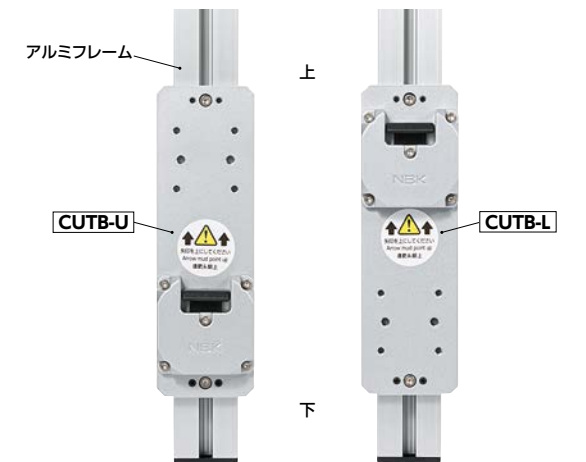


- 1 [CUTB-U]の操作ボタンを押し、ロックを解除した状態で、アルミフレームのT溝へ挿入します。
- 2 操作ボタンを離すと、[CUTB-U]が保持されます。
- 3 六角レンチでグラブスクリュー×2をアルミフレームへ軽く押し当てます。
- 4 押し当てたグラブスクリュー×2を90°±15°緩めます。
- 5 [CUTB-U]が保持された状態でワークを取り付けます。
- 6 再び操作ボタンを押すことで、[CUTB-U]を任意の位置に移動できます。

\*1: 取り付け用ボルトは付属していません。

▲ 使用上の注意

- 垂直軸に取り付けてください。
- [CUTB-U]は上下の取り付け方向が決まっています。上下を逆に取り付けると、[CUTB-U]がアルミフレームを保持できません。
- [CUTB-U]にワークが取り付けられた状態でアルミフレームに取り付けると、アルミフレームを保持できないことがあります。ワークは取り付け手順に従って取り付けてください。
- [CUTB-U]は摩擦締結を利用した商品です。アルミフレームに油などが付着し摩擦係数が低下しているときや、衝撃荷重や振動が発生している場合は、最大搭載質量が低下することがあります。
- [CUTB-U]の操作ボタンを押してワークを移動するときは[CUTB-U]またはワークを両手で支えて、操作してください。特に、重量物を搭載している場合は、操作ボタンを押したときに急に落下することがあります。
- アルミフレームの材質・表面処理によっては、表面に傷がつく可能性があります。
- 過大な荷重が作用した場合、アルミフレームが傷ついたり、[CUTB-U]が破損する可能性があります。
- 手袋をした状態で操作ボタンを押すと、手袋が操作ボタンとブラケット本体との隙間に挟まり、操作ボタンが戻らず保持できない可能性があります。
- 取り付け手順の③④で調整するグラブスクリューは、[CUTB-U]のアルミフレームに対する傾きを防ぐ部品です。[CUTB-U]の傾きは保持不良の原因となるため、必ず取り付け手順に従って[CUTB-U]を取り付けてください。
- グラブスクリューに緩みや摩擦が発生すると、[CUTB-U]がアルミフレームを保持できなくなることがあります。必要に応じて取り付け手順の③④を行ってください。



● 取り付ける際は、上下方向にご確認ください。

● 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

**CUTB-60-190-A3-U**

